

2019年7月16日

横浜ゴム、低床バス専用リブラグタイヤ「507U」新発売

横浜ゴム（株）は、低床バス専用リブラグタイヤ「507U（ゴーマルナナ・ユー）」を2019年7月16日より発売開始しました。発売サイズは275/70R22.5 148/145Jの1サイズで、価格はオープンプライス。

「507U」はバス停で導入の動きが広がっているバリアフリー縁石[※]への対応とリトレッド（更生）性の向上を目指して開発されました。タイヤのサイドウォールには、バス専用タイヤであることを示す「for BUS USE」マークが打刻されています。

バリアフリー縁石への対応では縁石に接触する機会の多いタイヤショルダー部のゴムを厚くすることで、接触時の耐久性を確保しました。リトレッド性の向上ではリム脱着時の破損を防止するためビード形状の見直しを行い、トレッドのセンターの溝に「新ストーンインジェクター」を採用しています。「新ストーンインジェクター」は溝底の体積を溝表面より小さくしたことで石が溝底まで入り込むのを防ぎ、タイヤベルトの損傷を抑制します。

さらに、耐摩耗性能も高めているほか、「MY777」で好評を得ていた低燃費性能、静粛性能、ウェット制動性能などは同等レベルとしています。

※タイヤとの接触部を曲面にした形状の縁石で、それに沿ってタイヤを接触させながら停車することで車体をより縁石まで寄せることができる。乗降口と歩道の間生まれる隙間が少なくなるため、高齢者や車椅子、ベビーカー使用者のスムーズな乗り降りが可能となる。



このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：池田
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570

バリアフリー縁石とタイヤ接触部

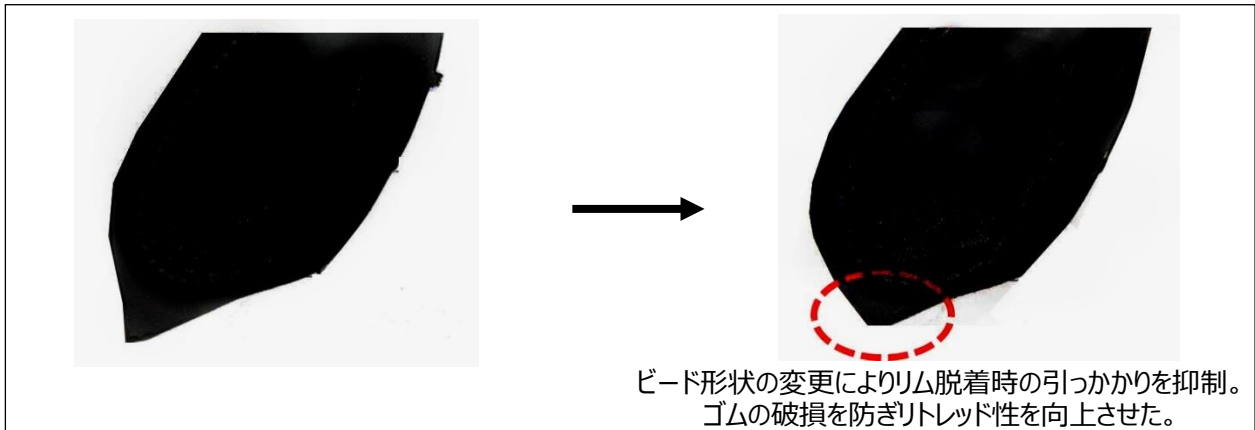


※写真のタイヤは MY777

「for BUS USE」マーク



リム脱着時の破損を防止するビード形状



タイヤベルトの損傷を抑制する「新ストーンイジェクター」

